

「生命と地球の歴史」

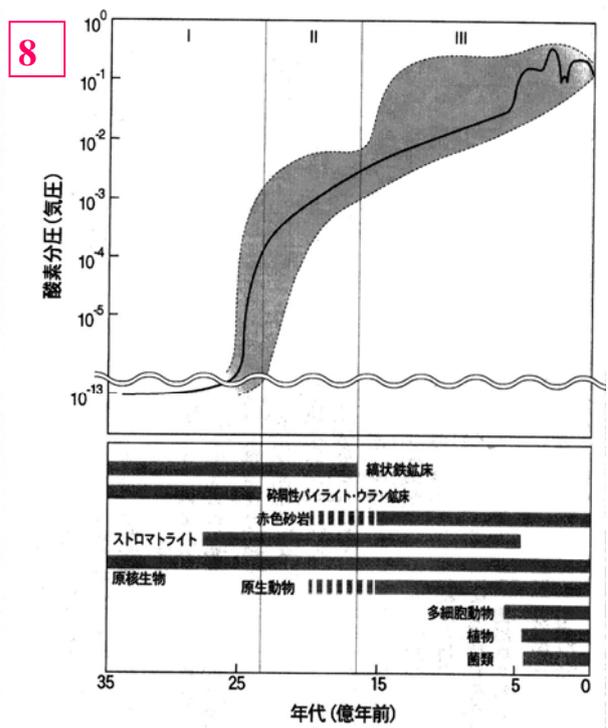


図21 酸素の歴史
Condie and Sloan (1997) より。太古代には酸素分圧はきわめて低かった。

「生命と地球の共進化」

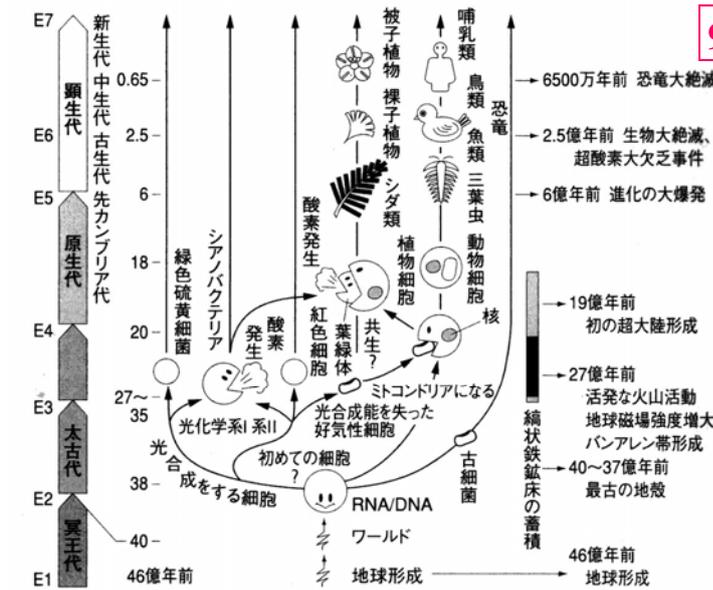


図23 光合成の進化

化学進化によって誕生した生命は、光合成を行うグループと光合成を行わないグループへ分かれていった。光合成を行うグループは、異なる光合成系をもつ緑色硫黄細菌と紅色硫黄細菌に分かれた。その後、これらの光合成細菌のもっていた2つの光合成がくみ合わさって、酸素発生を行うシアノバクテリアの光合成が誕生した。シアノバクテリアの光合成は、植物の光合成へと受けつがれていった。
伊藤・岩城原図。「生きている地球の新しい見方」より。

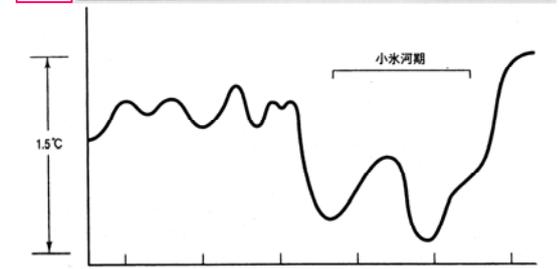
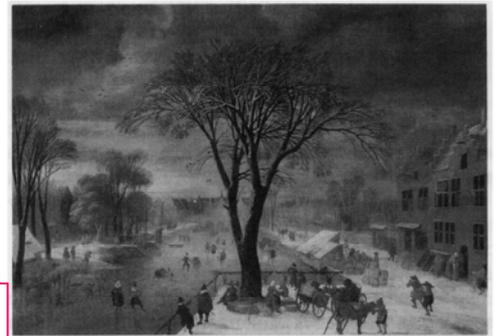
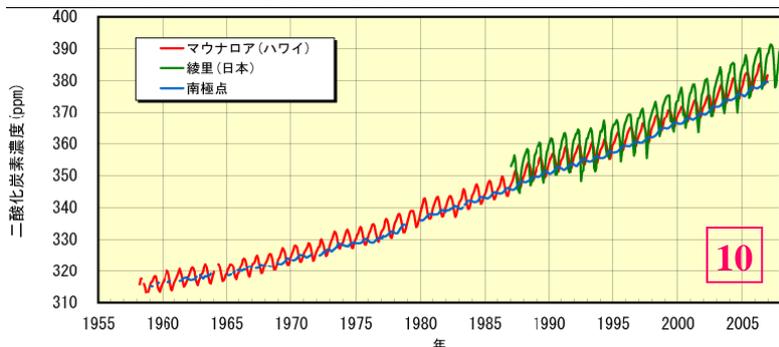


図12-9 オランダの運河が凍結し、市民がスケートをしている絵(小氷河期にフランドル学派の画家たちが好んで凍結した運河を描いた)(ケンブリッジ大学、フィッツウィリアムズ博物館所蔵)。下のグラフは東ヨーロッパにおける過去1000年間の冬の気温変化を示す。Turekian(1996)より。
「地球生物学」より



「気象変動監視レポート2007」